

“白バラ”は 明るい選挙の シンボルです。

選挙季報

第91号

発行 新宿区選挙管理委員会・新宿区明るい選挙推進協議会 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1 ☎5273-3740
 ホームページ ● <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index10.html> ツイッターアカウント ● @shinjuku_senkan (新宿区選挙管理委員会)

2020年度 明るい選挙ポスターコンクール審査会 結果発表

令和2年9月17日に行われた明るい選挙ポスターコンクール新宿区審査会の結果をご紹介します。
 今年度は、小学生62点・中学生63点・高校生7点の計132点の応募がありました。審査会においては、入選・佳作あわせて42点を優秀作品として選出し、規定枚数を東京都へ推薦しました。本紙面では、新宿区の優秀作品のうち、入選作品（小学生10点・中学生10点・高校生1点）をご紹介します。たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

小学生の部

		
高山 愛理さん (余丁町小学校5年)	井上 征春さん (落合第一小学校6年)	山梨 佑心さん (柏木小学校3年)
		
中川 謙心さん (愛日小学校6年)	郡司 青さん (四谷小学校3年)	岩本 大さん (落合第二小学校3年)
		
乾 凜乃さん (津久戸小学校1年)	安藤 虎之介さん (落合第一小学校4年)	
		
矢田部 祐衣さん (西新宿小学校6年)	石黒 有紗さん (戸山小学校4年)	

中学生の部

		
平田 明恵さん (四谷中学校2年)	石黒 紗彩さん (西早稲田中学校1年)	北出 董さん (牛込第一中学校3年)
		
大川 眞心さん (牛込第三中学校2年)	滝沢 香織さん (西早稲田中学校2年)	飯田 佳蓮さん (牛込第三中学校2年)
		
秋田 遥さん (牛込第三中学校2年)	大澤 辰哉さん (西早稲田中学校3年)	渡辺 健心さん (落合第二中学校2年)
		乾 菜々美さん (東京文理学院2年)

令和2年度の出前授業

今年度も「選挙出前授業」が始まりました。年度の前半は、東京都知事選挙の執行に加え、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、どの学校も実施を見送っていましたが、後半からは、感染症対策を講じた上で、小学校19校、高校等2校、養護学校1校にて実施予定です。



愛日小学校
出前授業風景
(9月19日実施)



牛込仲之小学校
出前授業風景
(9月9日実施)

運動会や社会科見学、修学旅行など、多くの学校行事が中止となる中、当区の出前授業は、その貴重な「思い出づくり」としてご活用いただき、児童や生徒、先生方の評判も上々です。次号では、各校における実施の様子をお届けする予定です。

新任明るい選挙推進委員のご紹介

令和2年4月から、新たに13名の方が、明るい選挙推進委員に就任されました。新任の方から、今後の活動にあたっての抱負や、「明るい選挙」に対する想いなどを投稿していただきました。
※本投稿は、令和2年5月時点で執筆を依頼したものです。【敬称略】

太田 昌一郎 (四谷地区) 本年度より、明るい選挙推進委員に加わらせて頂く事となりました。選挙権が18歳となり3年がたとうとしています。若い世代も含め、多くの方に選挙への関心を持っていただけるようにしていきたいと考えております。

木下 功子 (四谷地区) この度、ご縁がございまして明るい選挙推進委員をお引き受けることになりました。今まで少し他人事だった選挙ですが、実際の選挙の立会人をさせていただき、選挙に関わる方達の努力を実感致しました。これからは、投票の大切さを周りの方達に伝えてまいりたいと思います。

宍戸 美由紀 (笹筒町地区) 平成28年に選挙権年齢が18歳から引き下げられました。無限の可能性を秘めた若い人達が早くから政治に関心を持つ機会を与えられたことは、素晴らしいことと感じています。私は既存の有権者の方は勿論ですが、若い方が一人でも多く「選挙」に関心を持ち、投票する事の大切さを知って頂けるよう啓発してまいりたいと思っています。微力ではありますが、全ての選挙が公明かつ適正に行われる様お手伝いさせていただきます。

山本 明乃 (笹筒町地区) この度明るい選挙推進委員をお引き受けることになりました。今まで選挙には投票に行っていました。自分がお手伝いさせていただく側になるとは思っていませんでした。選挙について、自分自身もまだまだ勉強不足であり、務まるのか不安ですが、皆さんに教えていただきながら頑張りたいと思います。投票率が少しでも上がるように選挙啓発活動をしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

中根 志津 (榎町地区) 今回お引き受けるにあたり、気負わず自然に務めようと、気持ちを引き締めたら、世の中が自粛と我慢の生活になり、当たり前のことができなくなっていました。それでも知恵と工夫で、文字通り「明るい選挙」が、そして生活が当たり前前にできる社会に早く戻れることを願ひつつ、ステイホームしております。

吉澤 優子 (榎町地区) 投票率の低下を食い止めるにはなぜ？ 要因がどこにあるのかを分析する必要があります。投票権が18歳に引き下げられ、目立ってきたのは学生さんによる出前授業や研修会、インターネットを通して若い世代を対象に選挙啓発活動に取り組んで頂いている事です。私自身初めての経験になりますが、今後の選挙に向けて一人でも多くの方に選挙の大切さを知ってもらえるよう環境づくりに邁進したいと思っています。

灘部 鈴子 (若松町地区) 新型コロナウイルス緊急事態の中で、政治に関心を持ち、自らの意見を反映させることのできる、選挙に行くことの大切さを実感している今日この頃。明るい選挙推進委員をお引き受けることになりました。厳粛な中、公正に投票ができますよう、微力ではありますが、お手伝いさせていただきます。【敬称略】

長沼 綾子 (若松町地区) この度、明るい選挙推進委員を仰せ付かり、どこまでお役に立てるか不安ですが、精一杯務めさせていただきます。数年前、子どもの学校公開で選挙の出前授業を拝見しました。今時の選挙への取り組みとして、興味深かった事を覚えています。選挙権も18歳からになるなど、時代と共に様々に変化していく中で、しっかりと向き合っていけたらと思います。

小林 夏江 (戸塚地区) この度、明るい選挙推進委員をお引き受けることになりました。一有権者としては数分間の投票に、たくさんの方々に関わり、またその選挙のために日々活動されていることを知りました。新型コロナウイルスの影響で、今まで経験したことのない生活を余儀なくされています。全国の都道府県知事がテレビに登場し、政治的な判断が日常生活に大きく影響している今、一人でも多くの方に投票の大切さを伝えていけたらと思います。

館 佳代子 (落合第二地区) 初めて、明るい選挙推進委員の役目を伺って、引き受ける事となりました。今まで選挙は、必ず投票する事を実行してきました。これから推進委員として選挙の重要性を少しでも周りの方に、お話ししていきたいと思っています。宜しくお願ひ致します。

糠信 誠吾 (柏木地区) 選挙のたびに思い出すのは、今は亡き父が投票立会人の一人として投票箱の前に座っていた姿です。私が投票に来ると、父は少し照れながらも嬉しそうな顔をしていました。父のおかげで、私にとって選挙はずっと身近なものでした。今度は私が子供達に投票の大切さを伝えられる存在になれるよう努めてまいります。

石川 晃 (角筈地区) 今年度より、明るい選挙推進委員になりました。以前より選挙に行くとの係の方が明るい声で挨拶されていて清々しくて、選挙に来たなと思えました。今回から自身が選挙関係の役割に関わることになり、明るい選挙で皆様方が投票に気軽に来やすい明るい選挙推進委員になれる思いで、今後の選挙に向かっています。

岡崎 充宏 (角筈地区) はじめまして、角筈地区の岡崎と申します。明るい選挙推進委員としての活動についてはこれから研修等で学んでいくことになると思いますが、北欧のように若い世代の人たちが積極的に選挙に参加し、これらを担っていく人たちのための政策が反映できるようになるための一助になればと思っています。

明るい選挙推進協議会委員を退任された方

- 須賀井 憲子 (笹筒町地区) 柳 榮次 (若松町地区)
- 榎本 紀子 (柏木地区) 山崎 美代子 (角筈地区)

明るい選挙推進委員を退任された方

- 関根 昭 (四谷地区) 榎本 美美子 (四谷地区)
- 小田桐 誠 (笹筒町地区) 亀倉 文江 (榎町地区)
- 杉原 博 (榎町地区) 片野 典子 (若松町地区)
- 小倉 稔 (若松町地区) 森野 政子 (大久保地区)
- 杉下 久乃 (大久保地区) 村田 芳子 (戸塚地区)
- 山本 キヌ子 (落合第二地区) 田畑 秀明 (角筈地区)
- 新井 織栄 (角筈地区)

ご活躍、ありがとうございました。

明るい選挙推進運動 特別永年功労者表彰

- 20年表彰** 榎本 洋子 (柏木地区) 片野 通子 (落合第一地区)
- 10年表彰** 遠藤 陸子 (若松町地区) 勝浦 季重美 (落合第二地区) 金澤 邦子 (榎町地区) 谷 民子 (大久保地区) 花田 順子 (榎町地区) 樋口 幸江 (若松町地区) 米内 みよ子 (榎町地区)



長きにわたるご活躍に感謝いたします。

新任の明るい選挙推進協議会委員のご紹介

今年度、新たに3名の方が委嘱されました。

- 塩塚 誠子 (笹筒町地区)
- 池畑 照子 (柏木地区)
- 只野 純市 (角筈地区)

【敬称略】



東京都知事選挙の結果報告

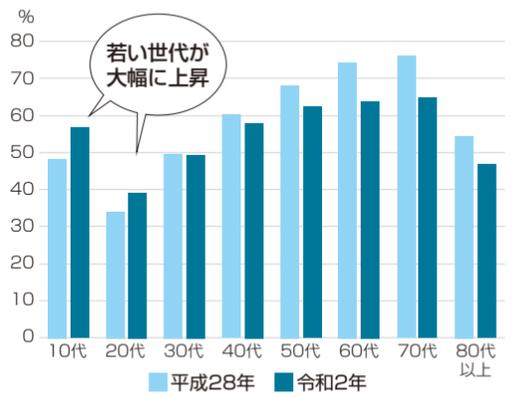
令和2年7月5日に執行された東京都知事選挙の結果をご報告いたします。

◆投票率◆

	今回	平成28年	差
新宿区	54.59%	57.84%	▲3.25%
東京都全体	55.00%	59.73%	▲4.73%

◆年代別投票率の比較◆
全体の投票率は下がったものの、平成28年の同選挙と年代別で比較すると、10~20歳代については上昇し、40歳以上については低下がみられました(右グラフ参照)。

新宿区における年代別投票率比較



編集後記

今年度より、広報委員会の編集委員も、5名中3名が新メンバーとなり、新たなスタートを切りました。通常、秋に発行する「選挙季報」も、新型コロナウイルスの影響を考慮し、数か月遅れの発行となりました。

いま、我々は、新たなライフスタイルの確立へ向けて、ひとりひとりが試されている時期のようにも思えます。苦しい時期ですが、基本的な対策をしっかりと行いつつ、常に前向きな気持ちを忘れずに、日々の生活を送っていければと思っています。

- 編集長 深井 三代子 (榎町地区)
- 編集委員 萩野 弘子 (四谷地区)
- 編集委員 遠藤 睦子 (若松町地区)
- 編集委員 勝元 秀男 (大久保地区)
- 編集委員 内藤 昇利 (柏木地区)